

「超ニッチ戦略」掲げ、課題解決に磨き

代表取締役社長 山本 昇氏



江守情報

福井市順化1-24-38

公共システム・民間会社システム構築、海外ソフトウェア販売代理業務、コンテンツビジネスなどの事業をグループ5社で展開。2019年12月期決算で過去最高の売上高を2年連続で更新したが、「ベストは過去のもの」と手綱を緩めない。

IT業界ではGAFAMに象徴されるプラットフォームメーカーが覇権争いにしのぎを削り、プラットフォームは高度化の一途をたどる。「われわれが掲げるのは『超ニッチ戦略』。扱う分野や業界を絞り込み経験値を積み上

げる。実践を繰り返し重ねることで顧客がいる業界の知見も深まる」。営業部門は外勤、開発部門は内勤という常識に縛られず、「開発部門の社員も商談に同席し、現場の空気を肌で感じ取りに行く」というのも特色だ。

社は「誠実に、和を守り、共に歓びを創り上げる」。勤務時間が不規則とされる業界の常識に一石を投じるべく、社員に寄り添った人事制度の確立にも力を入れる。「時短や新給与体系の導入、教育制度拡充などグループ全体で磨きをかける。

自社講師による社員研修など社員参加型の仕組みも取り入れ、やりがい向上につなげていきたい。

前身である江守商事グループ情報システム事業部門の立ち上げから数えて41年と、県内のソフトウェア業界では老舗格。「ITで社会を支える企業として、安全と安心の提供は最も重要な使命」とした上で、「期待感をいただける企業であり続けねばならない。ご注文の納品で終わる『完成品』の販売ではなく、お客さまの課題を切れ目なく解決するという『未完成品』を扱うビジネスに携わっている」と社員にメッセージを送る。